

日本感情心理学会第 25 回大会 プレカンファレンス 企画 2

## “今、改めて問う「感情とは何か」”(仮)

日時:2017年6月23日(金)

会場:同志社大学 今出川キャンパス 良心館

企画者: 武藤世良(お茶の水女子大学)

白井真理子(同志社大学)

企画趣旨:

感情とは何か。これは感情心理学者だけでなく、人間にとって永遠の疑問であるだろう。われわれ感情心理学者は、emotion, feeling, affectなどをすべて感情とよび、これらを区別し得る定義の報告はあるものの、明確に区別している人はそう多くない。また、これまで「基本感情」や「自己意識的感情」、「社会的感情」、「道徳的感情」といった様々な感情の上位概念を提案し、その中で一応の操作的定義をし、それぞれの特徴や機能を考察してきた。その一方で、ある感情がどの上位概念に含まれるのかという問題については、研究者間の中で一致しないことが多い。こうした不一致の一因は、無論、研究者それぞれの感情観の違いにあることは明らかであるが、「操作的」概念化そのものが、研究を進めていく上で混乱を招く場合も多い。これからの研究を担っていく若手として、こうした様々な上位概念を含め、“感情”をいかに捉え、どのような視座を持って研究に取り組んでゆくべきか、今一度再考する必要がある。そこで、本シンポジウムでは企画者の発表を基に、「感情とは何か」について改めて考え、議論する場としたい。